

14. 神奈川県 (Kanagawa Pref.)

作成者: 美ノ谷憲久¹⁾・岩野秀俊²⁾・協力者: 山本嘉彰・菅井忠雄・芦澤一郎・中村進一

作成日付: 2002年12月

今回 ランク	判定 方法	前回 ランク	種 名	現在も安定して発生している 産地 (市町村)	現在減少傾向にある産地 (市町村)	絶滅したと考えられる産地 (市町村)	衰退の経過	減少要因	備考(対策・文献など)
EX	ア	V	ツマグロキチョウ	なし	なし	横浜市, 厚木市, 伊勢原市, 平塚市, 小田原市, 南足柄市, 藤野町, 津久井町, 相模湖町, 清川村など	1970年代後半から各地で激減, 1995年愛川町の記録が最後か	河川環境悪化(河川改修), 草地の減少	かながわの蝶(2000, かなしん出版)に1995年の記録あり
EX	ア	-	ヤマキチョウ	なし	なし	津久井町, 箱根町, 山北町	1996年山北町の記録が最後か	草原環境の変化, 他県生息地からの分断	かながわの蝶(2000, かなしん出版)に1995年の記録あり
EX	ア	EX	ウラナミジャノメ	なし	なし	山北町, 南足柄市, 小田原市, 真鶴町, 湯河原市, 箱根町	1970年代後半以降記録なし	草地環境の変化, 雑木林縁の荒廃, 開発など	-
EX	ア	EX	オオウラギンヒョウモン	なし	なし	箱根町(仙石原・乙女峠・大湧谷・明星ヶ岳), 丹沢(中津川溪谷)	1960年代前半以降記録なし	草地環境の荒廃, 開発	-
EX	ア	-	オオミスジ	なし	なし	山北町, 藤野町, 津久井町, 城山町, 丹沢大山	1980年代後半以降記録なし	山間地集落への都市化の急激な波及	-
EX	ア	EN	クロシジミ	なし	なし	相模原市, 城山町, 箱根町, 小田原市, 石老山	箱根町仙石原の1979年の記録が最後	草地環境の変化(ススキ群落の繁茂), 雑木林の荒廃, 観光開発	神奈川県昆虫調査報告書(1981)に1979年の記録あり
EX	ア	V	ゴマシジミ	なし	なし	三国峠(山北町), 秦野市, 仙石原(箱根町)	1978年山北町の記録が最後	草地環境の変化(ススキ群落の繁茂)	神奈川県昆虫調査報告書(1981)に1978年の記録あり
EX	ア	EN	シルビアシジミ	なし	なし	小田原市, 厚木市, 津久井町, 三浦市, 横須賀市	2000年横須賀市長井の記録が最後か	海岸環境の悪化, 開発, 採集圧	相模の記録蝶(2003)に1999年の記録あり
EX	ア	EX	ヒメシジミ	なし	なし	箱根町(仙石原・小湧谷・台ヶ岳・姥子)	1950年代に生息	草地環境の変化(ススキ群落の繁茂), 観光開発	-
EX	ア	EN	ミヤマシジミ	なし	なし	酒匂川, 中津川, 道志川, 相模川	1998年開成町, 松田町の記録が最後か	河川環境悪化(河川改修), 食草の減少, 採集圧	相模の記録蝶(2003)に1998年の記録あり
EX	ア	-	アサマシジミ	なし	なし	藤野町, 山北町, 相模湖町	1970年代後半以降記録なし	草地環境の荒廃, 開発	-
EN	オ	V	ギフチョウ	藤野町	津久井町	愛川町, 清川村, 松田町, 山北町, 厚木市, 城山町	ほとんどの産地は1970年代に絶滅したが, 藤野町の産地は安定して発生している	森林の荒廃, スギなど植林老木による森林化, 雑木林消滅	県指定天然記念物(藤野町全域)として保護されている
EN	オ	R	ヒメシロチョウ	なし	山北町	箱根町, 津久井町, 藤野町, 大和市, 横浜市など	三国峠付近に局限されて生息	草原環境の変化, 食草の減少, 他県生息地からの分断	-
EN	オ	EN	ホシミスジ	なし	山北町	藤野町, 城山町, 相模原市, 厚木市, 南足柄市, 川崎市など	高指山付近に局限されて生息	林縁環境の変化, 食草の減少	-
VU	コ	-	スジボソヤマキチョウ	なし	山北町, 津久井町, 藤野町	箱根町?	各地で個体数が減少	草地環境の変化(ススキ群落の繁茂), 雑木林の荒廃	-
VU	ケ	-	ツマジロウラジャノメ	津久井町	清川村, 山北町	なし	産地が局限化	崖地の改修, 開発	-
VU	ケ	-	キマダラモドキ	山北町	なし	なし	産地が局限化	疎林地の減少, 開発	-
VU	ケ	-	ウラギンヒョウモン	山北町	津久井町, 藤野町	なし	産地が局限化	草地環境の変化(ススキ群落の繁茂), 他県生息地からの分断	-
VU	ケ	-	ムモンアカシジミ	藤野町	なし	なし	産地が局限化	雑木林の減少, 開発	-
VU	ケ	-	オナガシジミ	藤野町	なし	なし	産地が局限化	里山環境の変化	-
VU	コ	R	ウスイロオナガシジミ	なし	藤野町	なし	産地が局限化	雑木林の減少, 開発	-

14. 神奈川県 (Kanagawa Pref.)

作成者: 美ノ谷憲久¹⁾・岩野秀俊²⁾・協力者: 山本嘉彰・菅井忠雄・芦澤一郎・中村進一

作成日付: 2002年12月

今回 ランク	判定 方法	前回 ランク	種 名	現在も安定して発生している 産地 (市町村)	現在減少傾向にある産地 (市町村)	絶滅したと考えられる産地 (市町村)	衰退の経過	減少要因	備考(対策・文献など)
VU	ケ	-	ダイセンシジミ	藤野町	なし	なし	産地が局限化	雑木林の減少, 開発	-
VU	ケ	-	ウラクロシジミ	藤野町	なし	なし	産地が局限化	雑木林の減少, 開発	-
VU	ケ	-	アイノミドリシジミ	山北町	藤野町	なし	産地が局限化	雑木林の減少, 開発	-
VU	ケ	-	エゾミドリシジミ	山北町	なし	なし	産地が局限化	雑木林の減少, 開発	-
VU	コ	R	ハヤシミドリシジミ	なし	藤野町	なし	産地が局限化	雑木林の減少, 開発	-
VU	ケ	-	フジミドリシジミ	山北町	なし	なし	産地が局限化	植林地の増大, 森林開発	-
VU	ケ	-	カラスシジミ	藤野町	城山町	なし	産地が局限化	雑木林の減少, 開発	-
VU	ケ	V	キマダラルリツバメ	なし	藤野町, 相模湖町, 津久井町	なし	1980年代より減少傾向	里山環境の悪化	県指定天然記念物(藤野町全域)として保護されている
VU	ケ	-	クロツバメシジミ	藤野町	相模湖町	愛川町	狭小な生息地で徐々に減少	崖地の改修, 開発	-
VU	ケ	R	ホシチャバネセセリ	山北町	なし	津久井町	狭小な生息地に低密度で安定	草地環境の変化	-
VU	ケ	-	スジグロチャバネセセリ	山北町	なし	なし	狭小な生息地に低密度で安定	草地環境の変化	-
VU	ケ	-	ヘリグロチャバネセセリ	山北町	藤野町	なし	狭小な生息地に低密度で安定	草地環境の変化・減少	-
VU	ケ	-	コキマダラセセリ	箱根町	津久井町	山北町	1970年代以降, 山北町で記録なし	草地環境の変化(ススキ群落の繁茂と乾燥化), 観光開発	-
NT	チ	R	アサマイチモンジ	箱根町, 山北町	小田原市, 開成町	川崎市・相模原市などの都市近郊	各地で個体数が減少	河川環境悪化(河川改修), 草地の減少	-
NT	チ	-	スミナガシ	丹沢山地周辺	都市近郊で激減	川崎・横浜市などでほぼ絶滅	都市部周辺で減少	雑木林の減少, 開発	-
NT	チ	R	オオムラサキ	丘陵～低山に分布	川崎・横浜市など都市近郊, 箱根町で激減	横浜市南部, 三浦半島	各地で個体数が減少	雑木林の減少, 開発	-
NT	サ	-	ウラキシジミ	山北町, 津久井町	なし	なし	産地が局限化	雑木林の減少, 開発	-
NT	サ	-	メスカミドリシジミ	山北町	津久井町	なし	産地が局限化	雑木林の減少, 開発	-
NT	サ	-	ミヤマカラスシジミ	山北町	箱根町	藤野町	産地が局限化	草地・疎林環境の変化(ススキ群落の繁茂), 雑木林の荒廃, 観光開発	-
NT	チ	R	ギンイチモンジセセリ	相模川, 多摩川	鶴見川, 引地川, 箱根町など	横浜市南部など	産地が局限化	河川環境悪化(河川改修), 草地の減少	-
NT	チ	-	ホソバセセリ	丘陵～低山に分布	都市部近郊で減少	横浜市南部でほぼ絶滅	都市部周辺で減少	草地環境の変化, 雑木林縁の開発など	-
NT	チ	-	オオチャバネセセリ	丘陵～低山に分布	川崎・横浜市など都市近郊で激減	横浜市南部, 三浦半島で絶滅	各地で個体数が減少	里山環境の変化	-

1) 〒254-0814 神奈川県平塚市龍城ヶ丘2-33-107

2) 〒252-0813 神奈川県藤沢市亀井野1866 日本大学生物資源科学部応用昆虫学研究室